

# まついだ バリアフリーペンション 森の家通信

No.29 2020.11.01

NPO 法人 まついだ森の家

〒379-0211

群馬県安中市松井田町上増田 670

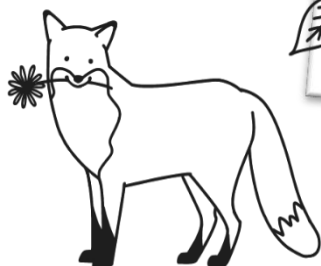
TEL/FAX 027-393-0655

HP・FB 「まついだ森の家」

Email matsuida.morinoie@gmail.com



心合わせて前へ



## スタッフ親睦 BBQ

左上から時計回りに 鈴木副理事長、木下理事長、新女将高橋タカコ、  
元女将黒羽、 厨房中村ミキ、宿直中村トモヒロ (欠席：石橋)

P1 表紙 心合わせて前へ

P2 ご報告

P3 中村家家族旅行

P4 新女将オピニオン

P5 新女将オピニオン (続き)

P6 初めてのドローン/草刈ランチパーティ

P7 ご寄付お礼 2019年度会費寄付

P8 2020年度会費寄/一棟貸しご案内

## ご 報 告

2020年1月号以来の通信になります。その間、「後継者が決まりました□」のお知らせを差上げたものの、コロナの状況もあり、色々なことが宙吊りになっております。ここにまとめてご報告させていただきます。

今年度は、新スタッフでの体制づくり&研修の年とさせていただきます。  
コロナの大きな影響を逆に生かし、後継の方々にゆとりをもって引き継ぎ、森の家の基盤整備、方向性確認、役割分担等を整えていきます。

本格稼働は来春になります。

ご不便をおかけしておりますが、ご了承ください。

### 今年度の営業

4月初めから営業自粛要請を受けて休業  
6月営業再開。

ただし、素泊まり。1日一組限定。

- ・デイ利用、ピザ体験も受付
- ・他にスタッフ研修のための宿泊受け入れ実施  
\*\*\*Go To Travel 不参加\*\*\*

### 営業実績

主に首都圏、障害福祉系のお客様のご利用をいただいていた森の家は大きな影響を受けました。

4月・5月 休業

6月：宿泊1組2名 デイ利用1組

7月：宿泊2組8名 デイ利用1組

8月：宿泊2組17名 デイ利用1組

9月：宿泊3組25名 デイ利用1組

10月：宿泊1組3名 デイ利用4組

### 2020年度役員

理事長：木下美幸、  
副理事長：鈴木成就、  
理事：高橋貴子、中村実紀、  
中村知博、黒羽知代、  
監事：星野和二

### 2020年度現場スタッフ

石橋邦和(バックヤード、修繕、草刈り)  
高橋貴子(事務局、女将、備品改善)  
中村実紀(厨房)  
中村知博(宿直、フリーサポート)  
黒羽知代(業務引き継ぎ、サポート、会員管理、庭管理等)

### 経営状態

**収入** ○国、県、市の、持続化給付金

○宿泊券付き特別寄付

○通常の会費寄付収入

○宿泊&デイ利用収入

**支出** ○新スタッフに対しては、研修期間としてのお支払いとさせていただきます。

○各種備品の買い換え時期になり対応。厨房も要改造。

○バリアフリー備品の充実もはかっています。

**その他** ○定例会議はリモート導入。

○ボランティアさんとの交流「食事付き草刈りパーティー」を3回実施。

○福祉車両買い替え購入のため、1月に助成金の申請準備中。

障がいがあっても  
楽しく旅を！

## 中村家 2019夏 家族旅行

～初めてのキャンピングカー1週間、能登の旅～



日本各地に豪雨災害が起きていたあの時期、待ちに待った出発の朝、天気予報を見て日本唯一の☀️マーク、北陸能登を目指そう！と決めた。「もし慣れない旅で不便があったらいつでも帰ってくればいい。」と夫。私たちは、最低限の衣服、食料、コンロ、フライパンと鍋、そして母と犬のおむつだけはたくさん詰め出発した。大型車運転に必死の夫、そのエンジン音を恐れる犬。後部座席で購入したての能登旅の本を呑気にめくる私と母。こうして初めての旅は始まったのだ。

2008年、病に倒れ、右半身マヒと言語障害を持つ母。私は独身時から二人で暮らしていた。介護士、友人、ご近所さんの援助を受け、喧嘩もしょっちゅうではあったが大きな事故もなく過ごした。私たちは温泉、山、お花見、公園、お祭り、外食も一緒に出掛けた。今、こうして生きているのだから、一緒に様々な景色を見て、キレイな空気をすいたいと思っているからだ。

次号へつづく・・・(中村実紀)



## 森の家は今日も平和です

文：新女将(見習い) 高橋貴子

新女将就任後、お手紙や草刈り掃除パーティーなどで応援のお言葉をいただきました。ありがとうございます。遊びにきてくださった方もいらっしゃいました。素敵な作品を見せてもらったり、過去の森の家Tシャツの話をしたりして楽しかったです。私は1月末に行われる、大学の卒業論文発表会に向けて慌ただしくしています。春には時間がとれるかと思えます。ゆっくり茶話会でもしたいですね。

\*

さて、4月より森の家で働くうちに、設備面でのバリアがあることに気づきました。たとえば、玄関付近。コンクリートが敷かれていますが、老朽化で部分的に亀裂が入ったり、沈下したりしたようです。段差が生じていました。車いすユーザーにとっては少しの段差であっても、乗り越えられないことがあります。早急にスタッフ石橋に補修してもらいました。ほかにも不便を感じる場所があったので、どうしてこのような現状となっているのか元女将黒羽にたずねてみました。

元々身体障がい系のキャリアを持ったスタッフがいなかった」

「当初から資金不足のため設備面では不十分だった」

それを補う為もあり、

「知的、精神障がい系の方々に対するソフト面での充実を心がけてきた」

その後も経営のゆとりのなさから、

「飛躍的に発展した住宅設備等の取り入れができなかった」

等々、苦悩を聞きました。

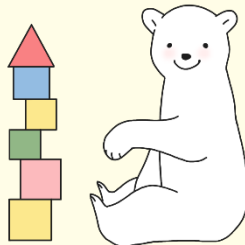
ところで、私はこれまで車いす、杖、下肢装具、自助具、電動ベッド、スマホのアクセシビリティ機能などを、体調や障がいの状態に合わせてその都度、変更・色々と試してきました。

発声障害があったとき、声が全く出なくなったり、「サ行」が言えなくなったりしました。握力が弱いから鉛筆は使えない。スマホは振戦(ふるえ)のため落としそうで怖い…。周囲が意思伝達装置や文字盤を知らなかったこともあり、麻痺がある手でホワイトボードに絵や文字を書いて会話をしていました。ホワイトボードでの筆談はローテクですが、当時の私にとっては無くてはならないものでした。

宿泊のときに自助具の箸を持って行くのは面倒なので用意があると助かります

点字のフロアガイドがあるといいなあ

療育にあるようなボルダリング、ハンモック、ボールプールで遊びたいなあ

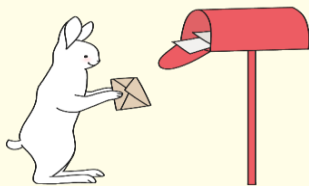


跳ね上げ式ではない手すり移乗がしづらい…

現在はその状態より回復しています。大学では支援を受けながら、福祉機器やバリアフリー論、人間工学の科目も積極的に受講しました。ハード面向上は肢体不自由者のためだけではないことを再認識させられました。知的障がい、発達障がい、視覚障がい、聴覚障がい、内部障がい、加齢、子ども…。ひとりひとりのニーズに寄り添った設備・備品の導入、環境調整をするのが理想であります。

ところが森の家に置き換えてみると、様々な背景を持ったお客様に多数ご利用いただいているため、すべての希望を叶えることは難しいのです。そうはいつでも、国連のSDGsが掲げる「誰ひとり取り残さない」この目標に賛同し、今よりも快適な場所をご提供したいと思っています。

主に資金不足を理由に実現できなかったハード面でのバリアフリー。理事・スタッフ一同は、どうにか改善したいという気持ちで、某福祉財団の助成金を申請すべく動いています。保管場所の収容力や資金の関係で、福祉業界に数ある用具・機器から厳選しなければなりません。そこで、皆様からの具体的なご要望のお声を必要としています。些細なことでも構いません。下記までメッセージください。



#### 【ハード面向上プロジェクト】

電話/FAX：027-393-0655

手紙：〒379-0211 まついだ森の家宛  
群馬県安中市松井田町上増田 670

メール：matsuida.morinoie@gmail.com

★氏名をお書きの上、ご要望、(あれば)製品名や製品のURL、写真などお待ちしております

## はじめのドローン

中村 知博

森の家の周辺を散策するために“空撮”したい！との思いから「ドローン」を衝動買いしました。



このドローン。調べてみると思いのほか優秀。空撮から物資の輸送、農薬散布や肥料散布、測量や災害時の人命救助まで、さまざまな分野での活躍が期待されています。農林水産省の「農福連携の推進」における1つのハードとしても今後期待されているようです。山形県では「農業」「福祉」「ドローン」と併せた新しい農福連携のカタチを目指したプロジェクトがあるといいます。また、福井県のある障害者就労支援事業所は障害者にドローンの操縦技術を指導する教室を開き、就労支援のための取り組みを行っているようです。

森の家周辺はドローン操縦に適した環境があります。森の家で操縦を学んだYouTuberやプロレーサーが誕生する日も近いかもしれません。興味のある方、ぜひ森の家でいっしょに飛ばしてみませんか？

ミキさんの夫トモヒロさんは、本職はNY為替市場のシニアアナリストですが、今後、タカコさん、ミキさんとチームを組んで森の家の運営を担っていきます。若い感覚とノウハウで新しい運営を模索中。森の家の奥へ続く散歩道の先に素敵な原っぱを見つけたことから、里山の自然環境を生かした楽しい企画をふくらませています。

(黒羽)

### 草刈りランチパーティ



例年草の勢いに負けがちな森の家、今年夏前に3回の草刈を実施。ボランティアさんとの交流、新スタッフの研修を兼ねて。

気持ちよく汗を流し、そのあとお待ちかねランチ

**草刈りボランティアさん  
いつでも大歓迎です！**



# ありがとうございました!

## 森の家応援 特別キャンペーン 「宿泊券付き特別ご寄付」のご報告

10万円のご寄付に対し	10泊分の宿泊券
5万円のご寄付に対し	5泊分の宿泊券
3万円のご寄付に対し	3泊分の宿泊券

上記のお願いに対し、9月末までの申込期間中に、以下のようなお申し込みをいただきました。

### ☆10万円プラン

中村実紀・知博様 岩鼻愛理・瑠美様 木下美幸様 NPO 法人さぼーと 2000 様

### ☆5万円プラン

井原紀美子様 金子由紀子様 藤尾孝枝様 石井征雄様 中澤康子様 瀧澤久美子様

### ☆3万円プラン

相川笑子様 古川佐喜子様 永田邦彦様 松下蓉子様 浜本洋様 石原作知子様  
白川紀子様 安藤千穂様 森田茂様 島崎佳宏様 林洋子様 内田康子様 今井悦子様

創業以来のスタッフの引退、新しいスタッフが決まったものの、コロナ禍で先の見通しも不透明な時期に、このような形でのお願いキャンペーンにご賛同いただきましたことに、心からのお礼を申し上げます。スタッフ一同大変な励みになりました。  
コロナ終息後には、宿泊券をお使いいただいてのお泊りでお目にかかれることを心待ちにしております。

## 2019年度 会費・寄付納入者お名前 (2019・12・1~2020・3・31) 順不同・敬称略

**賛助会員** 高石知枝、川田明美、天田文子、辻川恵子、佐藤かほる、新井美智代、土田穂乃香、堤恵一郎、佐藤みゆき、藤尾孝枝、藤尾正明、山根英里子、中嶋晃彦、中嶋 朗、白川紀子、萩原千栄子、福田晋児・典子、潮晴美、萩原 隆、石渡正敏、大橋好江、岡田正巳、佐橋裕子、岩鼻愛理、岩鼻瑠美、吉井まゆみ、角 幸子、高見沢公彦、青木みどり、田嶋秀記、藤野美枝子、萩原富司、石田久美子、小林旨臣、岩井智子、宇佐美義尚、古溪繁子、

**寄付** 多胡恵美、土田穂乃香、土田千鶴、小宮 清、松田 梓、中村倫子、松井田教会

### 法人会員

(有) ヒューマンインテグリティ

(同) 環境技術研究所

(福) 昭和ゆたか会ライフ

(福) かな会かなの里

(株) スギヤマ

2020年度 会費・寄付納入者お名前（2020・4・1～2020・9・31）順不同・敬称略

- 正会員** 木下美幸、星野和二、鈴木成就、鈴木光子、佐藤貴雄、黒羽知代、瀧澤久美子
- 賛助会員** 櫻井 郁、古川佐喜子、若塚ひろ子、大前勝弘、中嶋晃彦、藤尾正栄、沖山雪子、中畝常雄・治子、潮 晴美、小宮 清、高橋洋子、石原作知子、瀧澤久美子、甘田恵子
- 寄付** 福田晋児・典子、飯沼由紀子、多胡恵美、佐藤かほる、石原作知子、市村八千代、篠崎典之、萩原裕子、星野和二

**法人会員**

（福）昭和ゆたか会ライフ

2020年度会費につきましては、年度当初には通信を発行せず、会費納入のお願いはまだしていませんでした。（コロナ禍でもあり、見通しがつかない中、後継者が決まったご報告のみ送付させていただきました）にもかかわらず会費納入くださった皆様には、心より感謝申し上げます。今回、事務処理上すべての方に振込用紙を同封させていただきました。ご納入済みの方、ご容赦ください。

**会費・ご寄付 いつでも受付中**

年会費：10,000円、3,000円、1,000円

お振込先：ゆうちょ銀行 口座番号 00100-9-631710

*New* Paypalにてご入金 右のQRコードから →→→



**一棟貸しのおすすめ**

**全館貸し切り宿泊 50,000円**

（5室14名）

ピザ体験、BBQ、焚き火、  
その他ご相談ください

夏も終わった週末、  
キャンプ&BBQ経験豊富な一世代18人のご利用。  
木々に囲まれ、一晩中気兼ねなく、食べ&呑み&語らい  
大満足

